

高知県立安芸桜ヶ丘高等学校の学科改編について

現状

工業に関する学科

環境建設科（４０名）

入学時から 土木専攻（２０名）と建築専攻（２０名）に分けて募集

環境エネルギー科（４０名）

２年次から環境工学コースと電気システムコースを選択して学習

商業に関する学科

情報ビジネス科（４０名）

２年次からビジネスコースとデザインコースを選択して学習

安芸桜ヶ丘高等学校は、工業科と商業科の併設校であるが、入学者が定員の半数に満たない状況が続いている。特に、環境エネルギー科では、５年連続して、定員の半数を下回っている。こうした状況を打開するため、SAKURAプロジェクトとして、地元企業との商品開発や防災教室や出前授業の実施など、地域との連携を強化してきたが、入学者の増加にはつながらなかった。

学科改編の方向性

今後、生徒数が減少する中であっても、東部地域において、ものづくりや資格取得等の取組をさらに推し進め、環境に配慮したインフラ整備に関わる建設技術者の育成に努めるため、環境建設科のみの１科に改編する。

新たな学校の姿

工業に関する学科

最新の設備と器械を使って、測量や土木設計といった基礎的な知識をわかりやすく学習するとともに、土木技術者にとって重要なコンピュータ学習も多く取り入れる。

建築物の構造や構造設計の基礎知識をわかりやすく学習しながら、ものづくりをはじめ、製図、CADによる図面作成、設計競技への参加をとおして芸術的感性と工学的知識を養成する。

商業に関する学科

２年次からビジネスコースとデザインコースに分かれ、ビジネスコースではビジネスに関する各種検定にチャレンジすると共に、社会人として不可欠な“コミュニケーション力”“実践力”“企画・提案力”などを養う。また、デザインコースでは、デザイナーのプロが使用しているソフトを使って作品を制作するとともに『素描』の学習を通してデザイン作品制作のための基礎作りを行う。

環境建設科

土木専攻
（２０名）

建築専攻
（２０名）

情報ビジネス科
（４０名）

※ホームページ参照 <http://www.kochinet.ed.jp/akisakuragaoka-h/>



11月1日は高知県教育の日「志・とさ学びの日」

（11月1日から7日まで「とさ学びの週間」）

高知の教育について、いっしょに考えてみませんか？

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/manabinohi.html>